

PARCOが主催するART & CULTUREの祭典 『P.O.N.D. 2023 Dialogue／あたらしい対話に、出会う。』 イベント連発！計7本のプログラムを発表！

株式会社パルコ（本部：東京都渋谷区）は、アート、ファッション、エンターテインメント、テクノロジーなど、多方面で活躍する新進気鋭のアーティストたちによる祭典（P.O.N.D. 2023 Dialogue あたらしい対話に／出会う。）を2023年10月13日（金）-10月23日（月）の間、渋谷PARCO全館で開催いたします。4回目の開催となる今年は、「Dialogue／あたらしい対話に、出会う。」をコンセプトに、エキシビジョンとプログラムに、総勢50名以上のジャンルを超えたアーティストたちが参加。館内9拠点で実施するアートエキシビジョンの他、ライブやパフォーマンスといったプログラムを合計7本開催いたします。（P.O.N.D.）（PARCO Opens New Dimension）11日間にわたり、渋谷PARCOの各所に立ち現れるアートのエネルギーが皆さんを包み込む、豊かな対話の体験をお楽しみください。

P.O.N.D.2023 Dialogue／あたらしい対話に、出会う。 Program



1. [OPENING PARTY]
2. [GAME : P.O.N.D. ARCADE 2023]
3. [PREMIUM PARTY]
4. [NIGHT EVENT]
5. [CINEMA SHOW]
6. [SUPER DOMMUNE]
7. [PERFORMANCE ART]

P.O.N.D.2023 Dialogue／あたらしい対話に、出会う。

- 会期：2023年10月13日（金）～10月23日（月）11日間 11:00～21:00
- 会場：渋谷PARCO館内外（PARCO MUSEUM TOKYO・GALLERY X他）＜東京都渋谷区宇田川町15-1＞
※開催日時はイベント会場によって異なります。
- オフィシャルHP:<<https://pond.parco.jp/>> ●オフィシャルInstagram:<<https://www.instagram.com/p.o.n.d.official/>>
- 渋谷PARCO HP:<<https://shibuya.parco.jp>> ●PARCO ART:<<https://art.parco.jp/museumtokyo/detail/?id=1313>>
- 主催：「P.O.N.D. 2023」実行委員会
- アートディレクション：石塚 俊
- 空間デザイン：山田紗子建築設計事務所
- 運営・全体コーディネート：PARCO、RCKT/Rocket Company*
- 追加情報は公式HP<<https://pond.parco.jp/>>、オフィシャルInstagram:<<https://www.instagram.com/p.o.n.d.official/>>にて、随時発表いたします。
- ※営業日時は変更となる場合がございます。詳しくは渋谷PARCOのHP <<https://shibuya.parco.jp>>をご確認ください。
- ※企画内容は予告なく変更になる可能性があります。

<本件に関するお問い合わせ先>

- 株式会社パルコ 宣伝部 那須 nasu-haru@parco.jp /青木 ao-ryo@parco.jp

■ Exhibition

“Dialogue”をテーマに個性豊かなアーティストの作品が、渋谷PARCO館内から鑑賞者へと、新しい対話を促します。
4F PARCO MUSEUM TOKYOを中心に、1Fメインエントランス、エレベーターホール、通路、など館内9拠点に作品を展示し、作品を通して鑑賞者の好奇心を刺激いたします。豊かなコミュニケーションが生まれる11日間をお楽しみください。

- 会期：2023.10.13. (金) - 10.23. (月) 11:00-21:00
- 会場：PARCO MUSEUM TOKYO (渋谷PARCO 4F)、ENTRANCE (1F)、3Fエレベーターホール、4Fアトリウム、4Fエレベーターホール、9Fエレベーターホール、9Fウィンドウ前スペース、ARTWALL2箇所 (1F)
- 入場料：無料
- 空間デザイン：山田紗子建築設計事務所
- ※4F PARCO MUSEUM TOKYO (最終日18:00閉場)
- 【アーティスト】
- PARCO MUSEUM TOKYO : auskou | David yuto | iz | Lee He-Yi | You2 | 石崎朝子 | 伊藤颯 | 大澤一太 | ささきなつみ | 園田将久 | 手塚美楽 | 中西凜 | 山口みいな | 山崎結子 | 湯浅敬介
- ENTRANCE : 山内祥太
- PUBLIC SPACE : Omega.C / Adrian Steckeweh | Sareena Sattapon | 植松美月 | 小林椋 | 笹原花音
- ARTWALL : JOHNNY TERROR | YAMEPI

【PARCO MUSEUM TOKYO】



auskou



David Yuto



iz



Lee He-Yi



You2



石崎朝子



伊藤颯



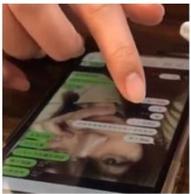
大澤一太



ささきなつみ



園田将久



手塚美楽



中西凜



山口みいな



山崎結子



湯浅 敬介

【ENTRANCE】

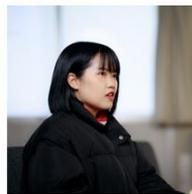


山内祥太

【Public Space】



Adrian Steckeweh

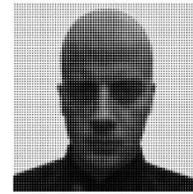


Sareena Sattapon

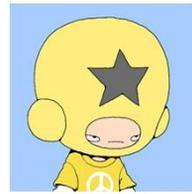


植松美月

【Art Wall】



Johnny Terror



YAMEPI



小林椋



笹原花音

※企画内容・参加アーティストは予告なく変更になる場合がございます。※各イベントの混雑状況により、ご鑑賞・ご参加頂けない場合がございます。
※会場では必ず係員の指示に従ってください。
※天候・その他要因により、イベントが中止になる場合がございます。※販売商品はなくなり次第終了となります。
※写真はイメージです。変更になる場合がございます。

■ Program

初日にオープニングパーティーを開催するほか、パフォーマンスアート、映画上映、ナイトイベントなど期間中にもアートとカルチャーを楽しむプログラムが目白押し。〈P.O.N.D.〉の会場でしか体験できないスペシャルなプログラムをお見逃しなく。

1. 【OPENING PARTY】

会期初夜、10F ComMunE + ROOFTOP PARKにてOPENING PARTYを開催。

〈P.O.N.D.〉開催を盛大に楽しむ夜にHIP-HOPシーンで活躍するアーティストによるライブアクトを予定しております。人気ゲームの楽曲に起用されたことをきっかけに世界的な注目を集めたラッパーMFS、音楽のみならず、ビジュアルディレクションやアパレルプロデュースなどでも活躍するクリエイティブコレクティブSound Sportsの他、クールな仲間たちがラインナップ。

■日時：2023年10月13日（金）OPEN START 18:00

■会場：渋谷PARCO 10F ComMunE + ROOF TOP PARK

■出演アーティスト：

【LIVE】MFS/ISLAND guest: It-Works, Gqsh has Friends 【DJ】Sound Sports/KAISEI/riria

※観覧無料 ただし入場制限あり

追加情報はPARCO ART < <https://art.parco.jp/museumtokyo/detail/?id=1313>>

オフィシャルInstagram: < <https://www.instagram.com/p.o.n.d.official/>>にて随時発表いたします。

【LIVE Artist】



MFS

東京出身・大阪在住のラッパー、HIPHOPコレクティブ・Tha Jointzのメンバー。2020年7月にラップを始めて僅か1年ほどで発表した楽曲が話題を呼び、Redbull「RASEN」への出演、幕張メッセで開催された音楽フェス「POP YOURS」への出演を果たす。2022年10月に楽曲「BOW」が世界的人気ゲーム「Overwatch 2」に使用され、Spotifyグローバルチャートで1位を獲得。日本発のアーティストとして史上初の快挙を成し遂げた。2023年6月にWarner Music UKより「BOW feat. Baby Tate」をリリース。今後の世界的な活躍が期待される。

Instagram https://www.instagram.com/mother_fuckin_savage_2020/



ISLAND(Sound Sports)

神戸出身のシンガー、プロデューサー、DJ。Sound Sportsの1/4。2018年にSound Sportsを設立し、メンバーのRyota Ishii Yuhei Hosokawa Shootaと共にビジュアルメイキング、DJ、洋服のデザインなど多岐に渡って手掛けている。個人の活動としては、Kirou Kirou率いる99gingerのイベント等に出演。また、UNIQLOやMUJI, MASU, SULVAM等へ楽曲提供するなどマルチに活動している。今年9月にUKアーティストbawoを客演に迎えた、ニューシングル「Let's Keep It」をリリース。各ストリーミングサービスから試聴可能。

Instagram <https://www.instagram.com/islnd/>

【DJ】



Sound Sports

Instagram

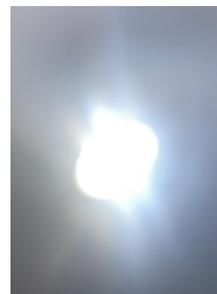
<https://www.instagram.com/soundsports/>



KAISEI

Instagram

<https://www.instagram.com/kaiseishiomi/>



riria

Instagram

https://www.instagram.com/floating_riri/
SoundCloud
<https://soundcloud.com/floatingriri>

■ Program

2. 【GAME : P.O.N.D. ARCADE 2023】

インディーゲームシーンで活躍する新進気鋭ゲームクリエイター5組が集結！

ビデオゲームは本来人と人が交わるところで生まれました。大学の研究機関の一角で、移動遊園地の出し物で。

『P.O.N.D. ARCADE 2023』はビデオゲームの本来の姿を取り戻しつつ、人々との「対話」を生み出し、現代のアートとの「対話」を図る試みです。これは「アートなのか？ゲームなのか？」そんな疑問もあるかもしれませんが、気軽な気持ちで最先端の表現に触れてみてください。

■日時：2023年10月13日（金）-10月15日（月）11:00-21:00

■会場：B1F GALLERY X BY PARCO

■GAME：『Whale Fall』『ルビを振るゲーム』『デヴィエーションゲーム』『OU』『Dome-King Cabbage』

■参加クリエイター：山根風馬『Whale Fall』 | 薄羽涼彌『ルビを振るゲーム』

木原共/Playfool『デヴィエーションゲーム』 | Cobysoft/Joe『Dome-King Cabbage』

幸田御魚&ジー・モード『OU』

■監修：IGN JAPAN 今井晋

■入場料：無料

■PARCO ART : <<https://art.parco.jp/galleryx/detail/?id=1322>>



2023.10.13-15

PARCO

【GAMES】



『Whale Fall』



『ルビを振るゲーム』



『デヴィエーションゲーム』



『Dome-King Cabbage』



『OU』

【CREATORS】

山根 風馬

1999年熊本県生まれ。東京藝術大学 大学院 映像研究科 アニメーション専攻 修士2年学部時代は油画科で、絵画やアニメーション、インスタレーション作品などを制作していた。現在は、インタラクティブな映像作品を作るため、UnrealEngineなどのゲームエンジンを用いた作品を制作しており、プログラミングやCGモデリング、アニメーションなどのゲームのほぼ全てを個人で制作している。アートとゲームを繋げていきたい。2022年8月、ゲーム制作の一作品目となる『Whale Fall』の制作を開始。



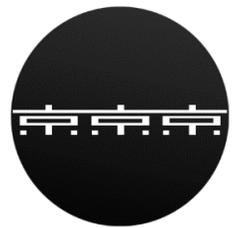
Cobysoft/Joe

モンスター収集RPGの世界を舞台にしたビジュアルノベル『Dome-King Cabbage』を開発するアーティスト。元々はゲームジャムのために作られたこの作品は、大阪で英語を教えていたJoeが授業の後に一人で開発した小さなプロジェクトだった。後に本作はジャンルや媒体を超えた作品へと発展していき、日本やアメリカのギャラリースペースなど他のアート領域にも広がっている。



薄羽涼彌

映像作家、ゲーム開発者。プログラミング担当のゲーム「My Exercise」が各プラットフォームで配信中。Eテレ「0655/2355」や「デザインあ」といったテレビ番組への映像提供も行う。主な展示に「イン・ア・ゲームスケープ」ICC（東京、2018）。主な上映に「アヌシー国際アニメーション映画祭」（フランス、2019）、「FILE Festival」（ブラジル、2019）、「GLAS Animation Festival」（アメリカ、2017）、「イメージフォーラムフェスティバル」（東京、2017）など。



幸田御魚（こうだおさかな）

ゲーム原作者 広告代理店でのデザイナーを経て2000年頃よりゲームデザイン・企画・シナリオなどを手掛ける。フリーランスに転向後はより個人的なメッセージや想いを形にすることを目指し活動をしている。2023年、集大成となるゲーム作品「OU」をジー・モード、room6との協業で開発。ゲームに限らず漫画などマルチな創作活動を模索している。

株式会社ジー・モード

ゲームコンテンツの企画・開発メーカー。2018年よりインディクリエイタータイトルのパブリッシング事業も開始。

木原 共/Playfool

木原共とPlayfool（Daniel Coppen, Saki Maruyama）との協働チーム。ともに「遊び」をコアのテーマに、創造性を育む道具のデザインや社会や都市に介入するアート・プロジェクトを国内外で展開。ヴィクトリア&アルバート博物館（ロンドン、2022）やアルスエレクトロニカ（リンツ、2023）などで展示。2022 Civic Creative Base Tokyoのアーティストフェロー。



■ Program

3. 【PREMIUM PARTY】

P.O.N.D.開催期間中の週末20日（金）には、10F ComMunE + ROOFTOP PARKにて招待制のプレミアムなLIVEを開催いたします。

韓国・ソウルをベースに、力強いプレイでパーティーシーンを沸かしているアーティスト、VISIONとHYUNHXEEが来日出演決定！注目のDJコレクティブMillion Dollar Soundsも加わり、ファッション&ミュージックラヴァーたちを魅了する贅沢な夜に。

PARCO公式SNSにて抽選応募も予定しております。

- 日時：2023年10月20日（金）OPEN START 19:00
- 会場：渋谷PARCO 10F ComMunE + ROOF TOP PARK
- 出演アーティスト：VISION/HYUNHEE/Million Dollar Sounds

※招待制（一部一般抽選当選者を除く）

※入場制限あり

※一般抽選応募についてはPARCO公式SNSアカウントよりご案内いたします。



VISION

アンダーグラウンド・カルチャーをベースとするコレクティブ「THE INTERNATIIIONAL」に所属。CAKESHOP、CONTRA、PISTIL、MODECIなど韓国の主要クラブで長年パーティーをオーガナイズし、成功させてきたソウルのアンダーグラウンド・シーンの重鎮である。国内外のアーティストとのコラボレーションによりレイヴ・カルチャーの再構築に努め、その多彩な活動はソウル・アンダーグラウンド・シーンのあらゆる場面で垣間見ることができる。

Instagram <https://www.instagram.com/visiorvn/>



HYUNHXEE

韓国ソウルを拠点に活動するDJ、プロデューサー。ベースサウンド、ブレイクビーツ、エレクトロ、テクノ、レイヴなどのジャンルを網羅した独自のリズムスタイルを披露するミックスを得意とする。DJだけでなく、数多くのパーティーをオーガナイズし、ソウルのさまざまなブランドとのコラボレーションを実現。強烈な存在感とユニークなファッションセンスで、熱狂的なファンを集める。また、エレクトロニック・ミュージック・レーベル「The Architects Records」に所属し、「Cilicon」というパーティーをプロデュースするなど国内外で活躍中。

Instagram <https://www.instagram.com/hyunhxee/>



Million Dollar Sounds

メンバー全員が2000年生まれの東京を拠点とするDJコレクティブ。各々が様々な現場、広義的なジャンルでプレイし、活動の場を広げている。

Instagram
<https://www.instagram.com/milliondollarsounds/>

■ Program

4. 【NIGHT EVENT】 武蔵野美術大学電子音楽研究会 第3回研究進捗報告会 PROGRESS...? #03 at P.O.N.D.

ナイトイベントとして、電子音楽を取り巻くカルチャー全体について研究、その研究発表のためのプラットフォーム「武蔵野美術大学電子音楽研究会（武蔵美電音研）」によるVJ&DJイベントを開催いたします。音楽、映像、空間設計の三軸から主にクラブシーンの拡張性について考え、実験的・スタディ的なアプローチによる成果発表を行います。

■日時：2023年10月20日（金） OPEN 20:30 / START 21:00

■会場：GG Shibuya mobile esports cafe&bar

※20歳未満は入場不可

※アルコールの提供は～23:00迄となります

※1ドリンクオーダー制 ただし入場制限あり

■出演アーティスト：Lewo Chyba(Live + DJ Set) / Shunsuke Kudo / cotton club / Keito Kobayashi

■VJ (Random B2B Set)：Aya-num / GO / sakamichi / Syoronpo. / Hajime Tsunoda / Takuma Hamamura

■Scenography: Go Izumita / Soya Ogawara / Taishi Tani, Rei Sato

■Instagram：https://www.instagram.com/mau_denonken/?hl=ja

■HP：<https://mauems.com/>



takumahamamura



tsunodahajime



aya-num



cottonclub



go



keitokobayashi



lewochyba



sakamichi



shunsukekudo



syoronpo.

5. 【CINEMA SHOW】「すべての夜を思いだす」

<P.O.N.D.>キュレーションによる一夜限りの特別上映会を開催。

「わたしたちの家」がPFFアワード2017グランプリに輝いた清原惟監督の新作「すべての夜を思いだす」を本邦初公開いたします。

■作品：すべての夜を思いだす

■上映日時：2023年10月20日（金）

■会場：8F WHITE CINE QUINTO

■金額：一般2,000円、大学1,500円、シニア1,300円、小中高1,000円 障害者割引1,000円

■チケット先行販売：10月13日（金）～※販売時間は確定次第、劇場HPにてご案内いたします。

■WEB：<https://pff.jp/jp/collection/subeteno-yoruwo-omoidasu.html>

※WHITE CINE QUINTO公式HP<<https://www.cinequinto.com/white/>>にて詳細情報は随時公開いたします。



清原 惟
映画監督・映像作家

1992年生まれ、東京都出身。東京藝術大学大学院の修了制作作品『わたしたちの家』がPFFアワード2017にてグランプリを受賞、ベルリン映画祭フォーラム部門での上映を皮切りに、18の海外映画祭で上映。国内でも劇場公開され、大きな話題を呼ぶ。第26回PFFスカラシップの権利を獲得して制作した本作『すべての夜を思いだす』が、商業映画デビューとなる。

Instagram <https://www.instagram.com/kiyoharayui/>



■ Program

6. 【SUPER DOMMUNE】 SPECIAL PROGRAM

本年の<P.O.N.D.>アートディレクターである石塚俊、キービジュアルのムービー音源を手掛けた音楽家・荒井優作、その他ゲストを迎え、トーク&LIVEプログラムを開催予定。

追加情報はPARCO ART <<https://art.parco.jp/museumtokyo/detail/?id=1313>>

オフィシャルInstagram: <<https://www.instagram.com/p.o.n.d.official/>>にて随時発表いたします。

■日時：10月18日（水）

■会場：渋谷PARCO 9F SUPER DOMMUNE

■聞き手：宇川直宏（現“在”美術家）

■出演者：

アートディレクター：石塚 俊

1983年埼玉県生まれ。2007年早稲田大学第一文学部卒業。現代美術や舞台芸術、音楽、ファッションなどの分野において、宣伝美術をはじめ書籍装丁やディスプレイデザインに取り組む。自身のスタジオ/プロジェクトスペース「ピープル」を運営。

JAGDA新人賞2023受賞。

<https://shunishizuka.com/>

Instagram <https://www.instagram.com/microtemporal/>



音楽家：荒井 優作

1995年生まれ。神奈川県出身。京都府在住。早稲田大学社会科学部社会科学科卒業。

近作に写真家の身体を主題とした『a two』（2023）やbutajiとのユニットbutasakuでの『forms』（2022）など。ラッパーやシンガーのプロデュース/リミックスや、映画/パフォーマンス/ファッションショーの音楽も多く手がける。

<https://yusakuarai.net/>



7. 【PERFORMANCE ART】 WAVES make waves project by HAM

HAM（平砂アートムーヴメント）がキュレーションする、3つのパフォーマンスからなるプログラム。HAMと、ゲストアーティストのうらあやか、LILISEが、それぞれ独自のパフォーマンスを披露。対話、そして公共をテーマに、渋谷パルコという商業施設を舞台にした3組のパフォーマンスをお見逃しなく。

■日時：coming soon

追加情報はPARCO ART <<https://art.parco.jp/museumtokyo/detail/?id=1313>>

オフィシャルInstagram: <<https://www.instagram.com/p.o.n.d.official/>>にて随時発表いたします。

■会場：渋谷PARCO 館内

■キュレーター／パフォーマー

HAM（平砂アートムーヴメント）

茨城県の筑波研究学園都市を拠点に2019年に始動したプロジェクト。筑波研究学園都市に表現活動の機会を増やし、表現の可能性を見出すため、街中の遊休空間で展覧会やイベントを企画。その過程で、行為を行うこと／観ることによってその場所の公共性を確かめることに関心を持ち、2022年には都市や公共性に関心を持つ作家を招いて、中心市街地の広場や遊歩道を使ったパフォーマンスイベントを開催。

■ ゲストアーティスト

LILISE

「ポーラは嘘をついた」主宰

1993年生。早稲田大学出身。脚本・演出以外にも、ヴィジュアルデザインやインスタレーションなども手掛ける。昨年4月には、オープンマイク企画 #サイファー読書会をスタートし、北千住BUOYや、森美術館のChim↑Pom from smappa group回顧展 "道"、六本木アートナイト参加施設特別企画"音喫2023"にて開催。派生して、ヒップホップやポエトリーリーディングを演劇にしていきたいためのプロジェクトを不定期で行っている。



うらあやか

アーティスト

1992年神奈川県生まれ。2015年武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業。テキスト、パフォーマンス、ワークショップ、映像、写真など複数のメディアを使って制作。物心が巻き込み合っ起る運動をキャッチし理解するための手段としていろいろなことを試す。近年の発表に、個展『マルチタスク』（2023・武蔵野美術大学gFAL）グループ展『国際芸術祭あいち2022 STILL ALIVE』（2022・愛知県美術館）など。



HAM®

■ P.O.N.D.×ArtSticker Dialogue～音声ガイド

アーティストと鑑賞者の新しい関係性が生まれる場をつくるアート・コミュニケーションプラットフォーム「ArtSticker(アートスティッカー)」とP.O.N.D.が初のコラボレーション。

「Dialogue / 新しい対話に、出会う」をコンセプトに開催される本年は、ArtStickerによる音声ガイドを通して、作家と鑑賞者、作家間、鑑賞者間、作家と展示空間の関係性から形成される、オルタナティブな対話を創造します。

■ ArtSticker公式HP : <https://artsticker.app/>

■ 視聴料 : 無料

音声ガイドは、ArtStickerのWebサイトではご利用できません。
ご利用する場合は、iOS/Androidアプリのダウンロードが必要となります。
ダウンロードはこちらから

APPLE STORE : <https://apps.apple.com/jp/app/id1446438049>

Google Play : <https://play.google.com/store/apps/details?id=art.tcm.artsticker&pli=1>



また、会期中、音声ガイドご利用の方に、**先着でP.O.N.D.オリジナルステッカー**をプレゼントいたします。(無くなり次第終了)
ステッカーをご希望の際は、ご利用画面を4F PARCO MUSEUM TOKYOスタッフにお見せください。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

● 株式会社パルコ 宣伝部 那須 nasu-haru@parco.jp / 青木 ao-ryo@parco.jp